



外国人材受け入れによる地方創生 佐賀会議

人口減少社会における地域の持続戦略を考える

人口減少、労働力減少が、喫緊の課題である地方都市において、地方創生の担い手としての外部からの新しい人材の受け入れは、地域の**高齢者・女性・障害者**の活用に並び、考察を避けられない重要事項のひとつです。I・Jターンによる**国内の移住**の受け入れのみならず、**外国人材の移住**という視点は住民自治の現場である地方自治体においてこそ、考察すべき項目です。今回、その可能性や限界を考えます。また、世界の課題としての**難民問題**についての情報も共有します。

平成29年

2/19 (日)

13時開場 13時30分～
17時30分

佐賀商工ビル1階

佐賀県国際交流プラザ 研修室 (佐賀県佐賀市 白山2丁目1番12号)



**入場
無料**

対象

- 安定的な労働力確保と企業の持続的な発展を考える**経営者**
- 人口政策、産業振興、多文化共生に関する**行政部署の方**
- 国際交流、外国人支援、国際協力に関わる**市民活動組織(CSO)**
- 人口減少社会での地域の在り方に**関心がある市民**
- 外国人材受け入れ、難民問題に興味がある**市民** ほか

主催：公益財団法人笹川平和財団、佐賀NGOネットワーク、公益財団法人佐賀県国際交流協会

後援：佐賀県、佐賀新聞社、サガテレビ、NHK佐賀放送局、朝日新聞、読売新聞、毎日新聞、西日本新聞

第一部

一般公開セミナー

120分

地方創生と外国人材受入れについて専門家や実践者から様々な知見を広めます。

◎人口減社会における外国人材受け入れの意味

..... 明石 純一 筑波大学准教授

◎外国人材受け入れの先進地事例

..... 池田 誠 北海道国際交流センター事務局長

..... 川森 浩 (農法)鈴鹿山麓夢工房理事長

◎外国人技能実習制度の佐賀における現状

..... スピーカー調整中

◎外国人材受け入れの市民団体の取り組み

..... 認定NPO法人 難民を助ける会

..... 認定NPO法人 難民支援協会(調整中)

第二部

公開円卓ダイアログ

90分

佐賀の関係者が第一部から受けた肯定的、批判的感想を自由に発言し、
専門家や実践者からの意見をクロストークスタイルで対話します。

参加予定者

行政、経済界、教育機関、市民活動組織、マスコミ、専門家、一部登壇者

参加申し込み(締め切り平成29年2月13日)

切らずにFAXするか、携帯メール等で下記内容をお送りください。

FAX:0952-20-1334(大野) E-mail:ono@unicolsaga.or.jp

氏名

ご所属

E-mail アドレス

電話番号